



London School
of Marketing



An Associate College of

Anglia Ruskin
University

MBA top-up®

MASTERS IN BUSINESS ADMINISTRATION

日本語授業と英語論文によるMBA学位取得プログラム

COURSE PROSPECTUS



MBA top-up 「日本語授業と2科目&論文（英語）による英国MBA取得」

プログラムの趣旨

PGDBM (Postgraduate Diploma in Business Management : 大学院経営管理学科目課程)は、十分な実務経験を有し、かつ責任を担う経営管理職者の育成と、ビジネスパーソンに対してキャリアアップの機会を提供することを目的として、香港を拠点に英国の教育機関との提携関係を有する London School of Marketing Hong Kong (LSM 香港)により運営されています。

当機関は、PGDBM修了後、より高度な経営管理者となることを目指すビジネスパーソンに対して、アングリア・ラスキン大学のMBA学位取得につながる機会も提供しています。

このプログラムはPGDBM→MBAへの***MBA top-up***が可能になっています。すでに学位を保持していても、さらに管理職の分野でのキャリアアップを図ろうというビジネスパーソンには非常に適したプログラムとなっています。

MBA top-upとは…日本にはないPGD (Postgraduate Diploma)の取得者が、英語で論文を追加提出し合格することでMBA学位が取得できる英国大学の制度です。本プログラムは日本初のMBA top-upプログラムです。

プログラムの目的

このプログラムは以下の能力を高める目的で構成されています。

- ビジネス分野の関係における戦略的な知識と推論
- 経営における学術的かつ実用的なビジネススキルの成長と強化
- コミュニケーション、クリティカルシンキングと対人能力
- ビジネスにおける国際的・戦略的視点。
- 企業戦略の開発を支援するための分析的、批判的、リサーチ技術
- モデリングおよびシステム思考におけるフレームワークの理解

入学条件

原則として下記の条件を満たしている事。

◇職務経験※以下のいずれかを満たしていること。

- ・大学卒業者で、3年以上の職務経験を有する方。
- ・学位に相当する専門的資格を有し、5年以上の職業経験を有する方。
- ・短大或いは高専卒業者、或いはそれに相当する専門的資格を有し、5年以上の職務経験があり、そのうち少なくとも2年以上は管理職経験のある方。
- ・大学の学位はないが、8年以上の職務経験があり、そのうち、少なくとも3年以上の管理職経験のある方。

◇英語の読み書きができる方（高度なレベルは要求されない）。

※その他、個別に対応するケースもあります。

以上

PGDBM / 大学院経営管理学科目課程 (*日本語) [5ヶ月間] London School of Marketing (LSM)

*アサインメントは英語となります。



MBA / 2科目&論文 (英語) [6~9ヶ月間] LSM & Anglia Ruskin University



top-up による英国 MBA 学位取得

授業内容 (下記5科目はすべて日本語授業)

No.	Modules Name	Credit
1	Strategic Management	30
2	Strategic Financial Management	30
3	Change Management & Strategic Leadership	30
4	Marketing Management in Practice	15
5	Strategic Resource Management in Organisation	15

※上記必須科目を補完する形で、国際ビジネス、意思決定論、管理会計の授業を自由科目 (任意参加、Non Credit) として実施します。

授業はすべて日本語で行われます。5ヶ月で5科目の授業が行われます。基本的に1科目の授業は1ヶ月間の間に3回行われ、土曜日に授業に参加していただく事になります。

1科目の授業時間は基本的に月3回の土曜日授業で4時間ずつ行われ計12時間になり、5科目で合計60時間の授業時間となります。

成績評価について

成績評価は5科目を網羅した3つのアサインメント (英語) によって行われます。アサインメントでは、主要な論点や問題点に対して、自身の意見が明確に主張され、結論が導かれているかという点や、それに至る分析力が評価されます。

アサインメント提出の時期としては、基本的に5科目終了前後が目途となります。

PGDBM修了条件

3つのアサインメントの合格が条件となります。各アサインメントには最低合格点が設定されており、それを下回った場合は不合格となります。不合格となった場合は一度だけ再提出が認められていますが、それでも不合格となった場合は、該当科目の再履修が必要となります (費用別途)。

PGDBM修了後はMBAの学位取得へ

PGDBM修了後 (修了書の取得後)、学生はLSMにてアングリア・ラスキン大学のMBA学位を取得するためのオンラインプログラム (英語) の課程に入っていくことが可能になります (申請時期は3か月に一度)。オンラインプログラムでは*2科目を学び、各科目でのアサインメントを提出し、それをパスしていただくことが必要です。そのうえで最終的に論文 (英語) を提出し、合格することで、アングリア・ラスキン大学のMBA学位が取得できます。期間はオンラインプログラムと論文提出まで6~9ヶ月間が目安となります。

*2科目…Marketing in Design & Innovation / Research Methods

論文について

学生は、自身の志望するビジネス分野やビジネススポンサーの目的に合ったトピックを選択し、戦略的な視点から事業の研究プロジェクトを構築していただきます。論文の作成にあたってはLSM

より遠隔指導を仰ぐことが可能です。また論文作成にあたっては、ジャパンセンターでも補助授業や個別指導会を実施し、フォローいたします。

費用と期間

費用	期間
入学審査料: 3万円 入学金: 40万円 授業料: 140万円 合計: 183万円 ※税別	PGDBM: 5科目受講5ヶ月間 MBA: オンラインプログラム & 論文作成6~9ヶ月間

本プログラムは、MBA教育の門戸を広げるため、非常にリーズナブルな料金設定を行っております。また、他のMBAプログラムは修了までに2年程度の期間を必要とするのが一般的で、授業時間も平日の夜間および週末に渡って展開されることが多く、現役のビジネスパーソンには大きな負担があります。本プログラムは、週末のみの授業によってPGDBMを5ヶ月間で修了、その後の6~9ヶ月間でオンラインプログラムと論文作成を行う、という形式のため、他のMBAプログラムに比べ、費用と期間の圧縮が可能となっています。

※別途、各種手続き期間、アサインメントおよび論文の審査期間が必要となりますので、予めご了承ください。

プログラム修了により得られる能力

学生は本プログラムの学習を通して、組織の戦略的統合と、広範なビジネスにおける展望をもつことが出来るようになります。学生は個人やグループでの行動においての単純なマネジメントのみならず、より機能的な手法と戦略的なレベルでのマネジメントを学べるでしょう。

プログラムでは、学生のスキルアップと、経営者となるための準備に焦点が当てられます。特に新しいビジネスの創出や、組織の変化を促進するためのスキルを身に付け、実践できるよう学ぶこととなりますので、修了後はビジネスにおけるリーダーシップを存分に発揮できるようになることでしよう。

アングリア・ラスキン大学のビジョン

アングリア・ラスキン大学のビジョンは、ビジネス社会の利益のために高等教育を提供すること、さらにその教育を通して一流のビジネスパーソンを育成し、彼らに創造的な影響を与え続けることです。そのために最適な学習環境を準備し、専門的実践のためのクオリティーの高いプログラムを提供し続けます。

学生がビジネスにおける有用な人材としてビジネス社会の現在、および将来のニーズに応えることができるように、地域において、さらにはグローバルに、各国のパートナーと協力しビジネス人材の育成に努めています。



London School of Marketing



London School of Marketing (LSM) は、英国をリードする民間のコースプロバイダーとして、これまで世界中の15,000人を超える学生たちに学習の機会を提供してきました。

LSMでは、EduQualやCIMといった専門的な教育評価機関によって公認されたマーケティングおよびビジネス資格の取得プログラムを実施しています。さらにアングリア・ラスキン大学とのパートナーシップによって、よりアカデミックな資格(MBA、BA in Marketing、MA in Marketingなど)が取得できるコースの運営も行ってあります。

LSMジャパンセンターはLSM香港のブランチとして設置され、運営は株式会社エグゼクティブジャパンが行ってあります。

本プログラムにおいてLSMが担当するのは、PGDBM (Postgraduate Diploma in Business Management : 大学院経営管理学科目課程) の講義運営、およびMBA取得にあたってのオンライン授業となります。

Anglia Ruskin University



アングリア・ラスキン大学は1858年に創設され、いずれも東イングランドのケンブリッジとチェルムズフォードに2つのキャンパスを構える英国の国立総合大学です。

大学は現在、9つの学部で構成されており、24,000人の学生が学部課程および大学院課程で学んでいます。

アングリア・ラスキン大学は英国で14番目に大きい大学であり、全学生の20%以上が留学生で占められる国際的な大学です。

MBAプログラムは、アジアでは、マレーシアや香港といった場所で大学により認証された教育機関によって運営されています。日本においてはLSM香港が東京にラーニングセンターを設立し運営を行っています。

アングリア・ラスキン大学は、LSMによって実施されるPGDBMプログラムをMBA取得に必要な講義科目として認可し、学生から提出される論文の評価を行ったうえで、その合格者にMBA学位を授与します。

ご挨拶

本プログラムは日本で初の「MBA top-up」プログラムです。MBA学習に必要なコア科目を集約し、これからの経営管理者のためのMBA学習をコンパクトにパッケージしたPGDBMコースで、多忙なビジネスマンのための速習型MBAプログラムともいえます。起業家の方の研修としてはもちろん、企業研修においても内容的・経費的に大いにご活用いただけるものと思います。

論文を大学に提出し合格する事でMBA学位が取得できるシステムは、英国や豪州の大学で浸透しつつあるMBAの新しい潮流です。MBAの最も大きな価値は、現在及び将来の自己環境の経済的価値や経営的価値を上げ、その環境に貢献することであり、必ずしも有名校でMBAを取得する事ではありません。もはやMBA学位取得だけで昇給や昇格ができるような甘い時代ではなく、MBAを現在の自分のビジネスに応用・活用し、実績を上げる事こそが最も重要なのです。

本プログラムは、アカデミック化傾向のあるMBA教育を本来のプラクティスに戻し、現代のビジネス環境で活用できるように設計しました。効率よくMBA学習をビジネスに応用し、貪欲な学習意識を身につけ、さらなるステップアップを目指していただければ幸いです。



英国国立アングリア・ラスキン大学 MBA 取得プログラム
LSMジャパンセンター PGDBM コース
コースディレクター
喜多 元宏

国境を越える高等教育ビジネスのスペシャリスト

経歴：

元英国国立ウエールズ大学 MBA ジャパンプログラム代表
元フランス・グランゼコール国立ボンゼショセ校 MBA 副学長補佐官
東京大学大学院修了、修士(工学、教育)、MBA、
EU Business School DBA(経営管理学博士) Candidate

■プログラムに関するお問い合わせはこちらまで

LSMジャパンセンター
株式会社エグゼクティブジャパン
E-MAIL: info@hkiba.net



lsm mba

検索

※プログラムの最新情報や説明会情報はウェブサイトでご確認ください。